

継続支援型（月額）クラウドファンディング・プラットフォーム

『BASIC by MOTION GALLERY』サービス開始！

第一弾は、松竹とシェクトーキョーによる映画ファンコミュニティ『SHAKE』

【第一回オンライントークイベントは12/5（土）開催】

「空間としての映画館の可能性」

枝優花（映画監督・写真家）/カツセマサヒコ（ライター・小説家）/龍崎翔子（ホテルプロデューサー・L&G代表）

クラウドファンディング・プラットフォームを運営する株式会社MotionGallery（本社：東京都港区／代表取締役：大高健志）は、継続支援型のクラウドファンディング・プラットフォーム『BASIC by MOTION GALLERY』（以下、BASIC）を12月1日よりサービス開始いたします。<https://basic.motion-gallery.net/>

第一弾は、松竹株式会社（東京都中央区、代表取締役社長 迫本 淳一 / 以下：松竹）、シェクトーキョー株式会社（東京都世田谷区、代表取締役 汐田 海平 / 以下：シェクトーキョー）で運営する映画ファンのための会員制オンラインラウンジ『SHAKE』を開設いたします。<https://basic.motion-gallery.net/community/shake-cinema>

コロナ禍の影響により、人と人が直接交流する機会が制限される状況が続くなか、急速に普及するオンラインツールを最大限に活用することで、映画の根源的な楽しさ、豊かさを改めて共有できる、映画ファン同士が「つながる場所」を作りたい、という考えのもと、本コミュニティが始動します。また、MotionGallery代表・大高がトークルームに登壇いたします。共感の輪をつなぎ、クリエイティブな活動の基盤をつくるBASICにご注目ください。



『SHAKE』とは、「映画じかんをもっとリッチに」というコンセプトのもと、映画館のラウンジのように様々な人が集い、映画を観る前、観た後の時間も含めて豊かに過ごすための会員制オンラインサービスです。月額会費550円（税込）で、映画を今まで以上に楽しむための動画・テキストコンテンツや、トークイベント、映画ファン同士で好きな作品を語り合うコミュニケーション等、オンラインを中心にサービスを展開いたします。

映画や演劇の製作・興行会社である松竹が、新しいコンテンツ創造や新たな事業開発を行うために創設した開発企画部と、デジタル領域におけるプロモーションを中心に映画ファンとのコミュニケーションを作る「uni（ユニ）」や、映画『佐々木、イン、マイマイン』の製作を手掛けるクリエイティブスタジオのシェクトーキョーが、両社の強みを合わせて、リッチなコミュニケーションを軸に、“映画じかん”を豊かに過ごすためのコンテンツを提供いたします。

国内最大級のクラウドファンディング・プラットフォーム『MOTION GALLERY』は、コロナ禍に苦しむ全国のミニシアター支援のための「ミニシアター・エイド（Mini-Theater AID）基金」を立ち上げ、2万9,926人から総額3億3,102万5,487円の応援を集め、映画/音楽/アート/出版/舞台/まちづくりなど、社会をクリエイティブに変える活動を多数応援してきました。新たに始動するクリエイティブ・コミュニティ『BASIC』は、『SHAKE』と連携することで、映画の新しい鑑賞体験の提案をいたします。

一般のお問合せ：contact@motion-gallery.net

報道関係者の問合せ：株式会社MotionGallery PR 村上 Tel：090-5074-2320 Email：harukamurakami@mgly.jp

『BASIC』立ち上げの経緯：皆が「New Normal」を模索する今、活動や産業をとりまくエコシステムとその基盤となるコミュニティがよりいっそう重要になっています。そうしたエコシステムの循環を絶やさないために、継続的な資金が求められています。また、以前から、クリエイティブな活動の企画には時間がかかるにもかかわらず、その間を支えるものが乏しいということが言われてきました。「プロジェクト」として芽生える前の探索を可能にし、クリエイティビティの土壌を豊かにしていくためには、クリエイターのベーシック・インカムのような仕組みが必要だと考え、BASICを立ち上げました。プレスリリース：<https://bit.ly/3lqtp4l>

『BASIC』でできること

【映画館・書店・劇場などの「場所」】

あなたの運営する場所や文化施設をとりまくエコシステムをオンライン上にも展開することに繋がります。それによって「新しい日常（New Normal）」への対応と、エコシステムの維持の両立を図ることができます。

【集団・ファンコミュニティ・サークルなどの「クリエイター」への応援】

毎月インカムがあることで、創作活動やリサーチ・ディベロップメントに注力しやすくなります。

また、日々の試行錯誤の様子を報告したり、次回作に向けて資料をもとに皆でディスカッションをしたりなど、日々の活動や制作プロセスをメンバーと共有することができます。

『SHAKE』サービス概要

サービス名：映画ファンのための月額会員制オンラインラウンジ『SHAKE』

- ・展開先プラットフォーム：「BASIC by MOTION GALLERY」
- ・サービス開始日：2020年12月1日（火）
- ・会費：月額550円（税込）
- ・提供コンテンツ：①「ライブ配信動画」
Zoom、Vimeo等、配信ツールを利用したオンライントークやイベントを提供
(1)トークルーム：登壇者がたっぷり語る映画トーク
(2)SHAKEトピックス：テーマを設定した対談・クロストークイベント
- ②「映画コラム・レビュー」
著名人によるここでしか読めない映画コラムやレビューを提供
- ③「シネマチャット」
LINE OPEN CHAT等、SNSを活用した会員限定のチャットルームを提供
- ・サービスHP：<https://basic.motion-gallery.net/community/shake-cinema>

ベーシックコース

550円(税込)でできること



SHAKEトピックス

ここだけの組み合わせのゲスト対談や、旬のトピックを語り合うイベントを配信



コラム

クリエイターや表現者による映画コラムやレビューをテキストで配信



トークルーム

クリエイターならではの映画の見方や楽しみ方をオンラインで配信



シネマチャット

会員限定のチャットルームで24時間映画の話が楽しめる！イベントの実況もここで

SHAKE参画メンバー

映画業界に限らない様々な分野で活躍する気鋭のクリエイターの参画が決定！（五十音順）
今後も新しいクリエイターの参画を予定しており、最新情報はサービスページ内で随時更新いたします。

・第1回SHAKEトピックス

日時：2020年12月5日（土）17:00～18:00

トークテーマ：「空間としての映画館の可能性」

登壇者：枝優花（映画監督・写真家）/カツセマサヒコ（ライター・小説家）/龍崎翔子（ホテルプロデューサー・L&G代表）

・トークルーム/コラム・レビュー

登壇者：今泉力哉（映画監督）/内山拓也（映画監督）/大高健志（Motion Gallery代表）/佐渡島庸平（編集者・コルク代表）

執筆者：りよかち（ライター）

※写真左より



★ 画像一式ダウンロード <https://bit.ly/3o991X0> ★



共感の輪をつなぎ、クリエイティブな活動の基盤をつくる 継続支援型のクラウドファンディング・プラットフォームです。文化施設・クリエイターは、資金を毎月継続的に受け取ることで日々の活動の基盤を充実させることができ、メンバーはクリエイティブな活動のプロセスやコミュニティに参加することができます。

URL：<https://basic.motion-gallery.net/>

MOTION GALLERYは、みんなの共感をパワーに、社会に新しい体験・価値観をもたらす創造的なプロジェクトを実現するクラウドファンディング・プラットフォームです。

<https://motion-gallery.net/> ▼Podcast <https://propo.fm/motiongallerycrossing>

